

第20回 **がん市民講演会** **がんと共に生きる～必要な知識と心構え～**

地域がん診療連携拠点病院として、市民の皆さまを対象にがん医療に対する正しい知識の普及を目的に「第20回がん市民公開講演会」を開催致しますので、ぜひご参加ください。

日時 2019年7月13日(土)
14:00~16:00 (受付13:30)

会場 ホテル京都エミナース
3F「平安の間」(定員80名)
京都市西京区大原野東境谷町2-4 TEL.075-332-5800

●お申込み
①住所 ②氏名 ③電話番号 ④参加人数 ⑤がんの個別相談をご希望の方は「がん相談希望」とご記入のうえ、はがき・FAX・メールでお申込み下さい。聴講券をお送りします。(7月5日(金)必着)
※「がんの個別相談」は先着6組です。ご相談を受けられる方には、事前に簡単な内容を確認させていただくため、こちらからご連絡いたします。

講演内容 **参加無料**

講演Ⅰ 「正しいがん情報のさがし方」
国立がん研究センター
がん対策情報センター センター長 若尾 文彦先生

**講演Ⅱ 「未来への礎を創る力
～がん体験から私が受け取ったもの～」**
がん患者グループ ゆずりは 代表 宮本 直治氏

相談会 **がん相談員による個別がん相談会** 事前申込先着6組

お問合せ
〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17
京都桂病院 庶務課
TEL.075-391-5811(代) FAX.075-381-4224
E-mail: gan-support@katsura.com

目指そう看護のスペシャリスト
学校説明会のお知らせ

学校見学会を下記の日程で行います。看護学校への進学をお考えの方は是非ご参加ください。

■説明会、見学会、看護体験 etc

開催日	開催時間
① 7月20日(土)	13:30~16:00
② 9月21日(土)	13:30~16:00

場所 京都桂看護専門学校本校にて開催

■説明会のみ
(見学・看護体験はありません)

開催日	開催時間
① 8月16日(金)	16:00~17:00
② 8月27日(火)	16:00~17:00
③ 10月 8日(火)	16:00~17:00
④ 11月19日(火)	16:00~17:00

場所 京都桂看護専門学校本校にて開催

参加ご希望の方は… **京都桂看護専門学校**
社会福祉法人 京都社会事業財団
〒615-8256 京都市西京区山田平尾町46-14
TEL:075-381-0971 FAX:075-382-5445
E-mail: katsura-nsc@nifty.com

病院専用バス時刻表

JR桂川駅前

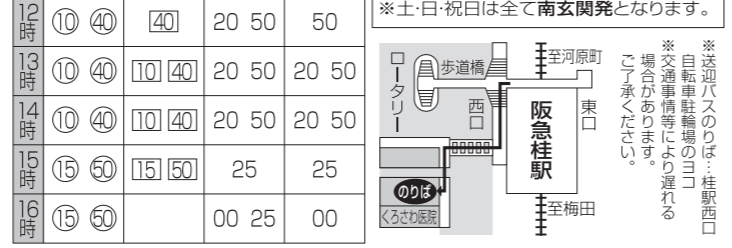
時間	病院発	JR桂川駅発	時間	病院発	JR桂川駅発
7時	30	00 55	12時	20	40
8時	30	50	13時	20	40
9時	20	40	14時	20	40
10時	20	40	15時		
11時	20	40	16時	10	40

※病院発は全て正面玄関発となります。
※土・日・祝日は運休となります。

阪急桂駅前(西口)

時間	病院発	桂駅(西口)発	時間	病院発	桂駅(西口)発
7時	10 45	25	17時	20 50	20 50
8時	20	00 35	18時	20	20
9時	10 40	20 50	19時	10 50	10
10時	10 40	20 50	20時	25	00 35
11時	10 40	20 50			
12時	10 40	20 50 50			
13時	10 40	10 40	20 50	20 50	
14時	10 40	10 40	20 50	20 50	
15時	15 50	15 50	25	25	
16時	15 50	00 25	00	00	

※○は、病院正面玄関発となります。
※□は、病院南玄関発となります。
※土・日・祝日は全て南玄関発となります。



桂・ニュース

KATSURA NEWS

基本理念
私たちは、患者さんの人権を尊重し、地域に必要な基幹的中心的な医療を担当すると共に、さらに高次の医療に対応できるよう努力します。
社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院

7月号
NO.280
2019・7・1
毎月1回・1日発行
〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17
TEL075-391-5811(代)
編集:広報課
印刷:(有)アクト
京都桂病院ホームページ
<http://www.katsura.com>

小児の夏の感染症について

7月、梅雨が明ければ夏本番です。夏のこどもというと元気なイメージですが、この季節に多くみられる病気もあります。夏に流行する感染症をご紹介します。



1 夏かぜ
暑い時期に流行するウイルス感染症のことを一般に夏かぜと呼びます。原因となるウイルスは複数あり、一つの病気をさすわけではありません。たいてい高熱が出ますが咳や鼻汁は強くないことが多いです。夏かぜの一部は皮膚や粘膜の症状から、咽頭結膜熱(「プール熱」)、ヘルパンギーナ、手足口病と診断されます。咽頭結膜熱はのどが赤く目の充血や目やにがみられ、のどのアデノウイルス検査が陽性になります。ヘルパンギーナはのどに、手足口病は口の中と手のひら・足の裏(時におしりなどにも)に水疱ができ、どちらも痛みで食欲が落ちます。
夏かぜはウイルス感染ですので抗生剤は効きません。脱水や栄養不足に注意して自然に治るのを待ちましょう。水やお茶を飲んでのどを痛がる時にはミルクを試してください。まったく食べられないときには水分だけでなく糖分(ブドウ糖)や塩分の補給も忘れずに。熱中症予防を参考にしてください。ヘルパンギーナと手足口病は全身状態が良ければ(発熱がなく食事がとれていれば)登園できますが、咽頭結膜熱は解熱後48時間まで登園できません。

2 伝染性膿痂疹(とびひ)
子どもに多い皮膚の細菌感染症です。湿疹や虫刺されなどで皮膚を掻いてできた小さな傷に、黄色ブドウ球菌や溶連菌が感染して起こります。赤い発疹ではじまって、膿を持った水疱(膿疱)になり、それが破れてかさぶたになります。これらが混在して広がっていきます。半日から一日で急激に広がることもあります。治療には抗生剤が有効で、数が少なければ塗り薬、数が多かたり発熱があれば飲み薬も必要になります。掻かないようにかゆみ止めの飲み薬を使うこともあります。直接の接触や衣類・タオルを介して感染するので、ほかの子どもと接する場合はガーゼなどで覆って病変部を露出させない、タオルなどを共用しない、といったことに注意が必要です。同じシーズン中は症状を繰り返しやすいので、かさぶたがなくなってきたりきれいな皮膚が出てくるまでしっかり治療してください。

このほか、以前は秋から冬にかけて流行していたRSウイルス感染症が、近年は8月ごろから流行するようになってきています。乳児など小さなお子さんは注意してくださいね。

入場無料 京都桂病院 土曜コンサート

今回は、岡野友紀さん(ピアノ)、山田千春さん(ヴァイオリン)、二俣結貴さん(声楽)によるソロと、3人での演奏をお楽しみいただけます。
入院されている患者さんだけでなく、外来へ通院中の方・在宅で療養されている方・そして地域の皆様もぜひご鑑賞ください。

お楽しみに!
日時: 7月20日(土) 午後2時~3時
会場: 外来棟1階ロビーにて(※事前予約は不要です)
曲目: ◆ グラームス/7つの幻想曲 Op.116より抜粋
◆ プッチーニ/歌劇「ラ・ボエーム」より Mi chiamano Mimi (私の名はミミ)
◆ ふるさと etc.